

腎臓病と関節リウマチ 其のⅡ

愛知医科大学
腎臓・リウマチ膠原病内科
野畑 宏信



- 今回は、関節リウマチの血液検査の項目についてお話します.
- 検査項目の説明については、少し難しいかもしれませんが、説明します.

血液検査

関節リウマチの約70～80%で陽性

リウマトイド因子(RF)

- ・血液中にみられる自己抗体で、関節リウマチの診断に役立つ。
- ・ただし、発症初期で高値になるのは50%程度。
- ・約20%の患者さんは陰性。
- ・現在の活動性の評価には使えない。
(関節炎が良くなっても抗体価は下がらないことが多い)
- ・注意！：関節リウマチ以外の膠原病、慢性肝炎、肝硬変などでも陽性になることがある。
陽性＝関節リウマチではない。

発症初期から陽性となり、早期診断に有用

抗CCP抗体

関節リウマチかもしれないと思ったら、これを検査してもらおうといいでしょう

- ・ 関節リウマチの早期診断に役立つと、近年重視されるようになった検査.
- ・ 関節リウマチ以外の病気では陽性になることが少なく、抗CCP抗体が高値の場合は、骨の破壊が進みやすい.
- ・ 現在の活動性の評価には使えない.
(関節炎が良くなっても抗体価は下がらないことが多い)

炎症の程度や、疾患活動性をみるのに役立つ

赤沈(ESR)

- 関節リウマチの炎症の程度や疾患活動性を確認するのに役立つ.
- 関節リウマチ以外の自己免疫疾患, 感染症, 貧血などでも高値になる.

炎症の程度を鋭敏にあらわす

CRP

- ・ 炎症によって肝臓で誘発される急性反応性蛋白で，炎症の程度に合わせて鋭敏に反応する.
- ・ 関節リウマチの炎症の程度や疾患活動性を確認するのに役立つ.
- ・ 注意：関節リウマチ以外でも，感染症（肺炎など），などいろいろな疾患で上昇する！

将来の関節の壊れやすさを予測

MMP-3

- 滑膜の増殖により産生される酵素.
- 滑膜増殖の程度をみる.
- この値が高い状態が続くと、将来関節が壊れやすいことが予想される.
- 腎不全などの腎疾患や、ステロイド薬投与などでも高値になることがある.